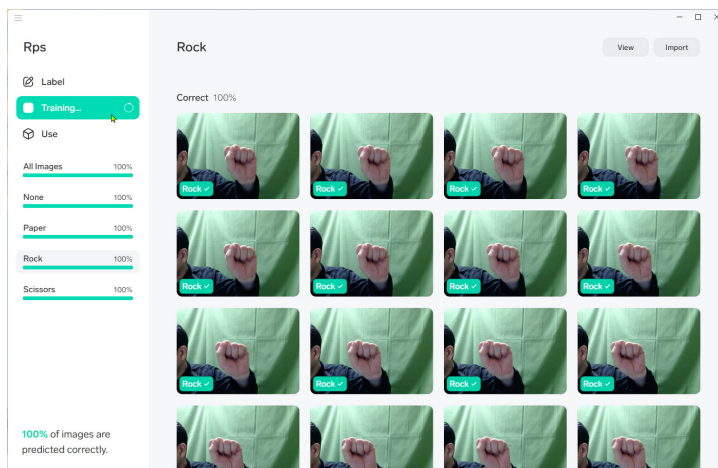


AIプログラミング体験 ～ 画像分類アプリを作成してみよう

ツールとアプリケーションのテンプレートを利用して、画像分類アプリケーションを作成してみます。画像分類とは、Webカメラで撮影した **画像** や保存済みの画像ファイルは何の画像であるかを予測する AI の機能です。

自分が学習させた画像をもとに、新しい画像を正しく分類できるかどうかを実際に体験してみます。この演習の範囲ではAIの知識やこれまでのプログラミング経験は不要です。AIでできることを体験してみます。

- **Lobe** という無償のツールで画像分類モデル (= 画像分類を行うAIエンジン) を作成
- 作成されたモデルのファイルをアプリケーションのテンプレート (ひな形) にコピーしてアプリケーションを実行



この教材を体験するにはプログラミング経験は不要です。

- Lobe はノンコーディング (プログラミングなし) の開発ツール
- アプリケーションのテンプレートはいくつかのファイルをコピーするだけで動作する状態

体験授業での演習は

1. **環境構築**
2. **Lobeで画像分類モデルを作成 (Webカメラを使用)**
3. **Lobeで画像分類モデルを作成 (事前に用意した画像ファイルを使用)**
4. **Lobeで画像分類を実行**
5. **画像分類アプリを実行**

体験授業ではすでに **環境構築** が完了しているかもしれません。
講師やスタッフの指示に従ってください。

画像分類モデルの作成は、使用するPCにあわせて二通り用意してあります。

- PCにWebカメラが接続されている場合は **Webカメラを使用** して進めます
- WebカメラなしのPCの場合は **事前に用意した画像ファイルを使って** 進めます

この演習は **OCA 大阪デザイン&ITテクノロジー専門学校** の **2022年度オープンキャンパスでの体験学習** 教材として使用するものです。

一般でも AI 初心者や、簡単に画像分類を試してみたい方、Lobe の操作を勉強したい方には役に立つと思います。

AIの知識やプログラミング経験が少ない高校生や AI 初心者を対象として想定してるため、お持ちのスキルによっては非常に簡単な内容かもしれません。

その点を理解した上でご利用ください。